

## テーマ：重要な評価



「私は誰か」よりも、「私はどう評価されるか」が重要です。

最近、あるビジネス動画を見て感銘を受けました。今回の社内報はその内容を職員の皆さんに共有します。この話には、非常に大切な教訓が含まれています。

Aさんは有能な経営者で、上海で運転手を募集していました。月給は14万円（7000元）です。ある日、Bさんという人物が応募してきました。Bさんは誠実で運転技術も優れている人でした。

ある日、AさんがBさんと雑談をしていた際、不動産や金融についての話題になりました。Bさんの見識が非常に深く、Aさんは驚きを隠せませんでした。「なぜそんなに詳しいのか？」と尋ねると、Bさんは「ただ興味があって少し勉強しただけです」と答えました。この一件をきっかけに、AさんはBさんに一目置くようになりました。

運転手というポジションにいるにもかかわらず、Bさんの知識は多くの大学教授をも凌駕していたのです。AさんはBさんに尋ねました。「君は以前何をしていたのか？」Bさんは答えました。「実は、以前は銀行で研究職をしていました。しかしリストラされ、この仕事を始めたのです。」Aさんはさらに尋ねました。「どうしてこのポジションを選んだのか？」Bさんはこう答えました。「もし私が大学院を卒業して、修士の学位を持ち、多年の中間管理職の経験があると言ったら、あなたは私を採用しましたか？**私は誰かは重要ではありません。評価されることが重要なのです。**だから私は、運転手として始めることにしました。」

この話から学べるのは、役職や肩書きではなく、どのように周囲から評価されるかが非常に重要だということです。Bさんは、運転手のポジションでもAさんの信頼を得て、期待以上の報酬を得ることができました。

皆さんも日々の業務を通じて小さな「価値」を積み重ね、周囲からの**信頼を得る**ことで、キャリアをアップさせることが可能です。私たち一人ひとりが、信頼を築き上げることが、組織全体の成長にもつながります。

P.S. 私自身も、かつて脳神経外科医師としてのキャリアを歩み、開業したばかりの頃には無給で働くだけでなく、数千万円を借りて事業に注ぎ込み大変な時期を過ごしたことがありました。しかし、1人1人の患者さんと向き合い、スタッフと信頼を築くことを続けた結果、個人クリニックに留まらず、医療法人芳縁会を設立することができました。この経験こそが、現在の私を形作る基盤となっています。

皆さんも自分の努力や才能を信じ、周囲から評価される存在となることを心から願っています。